

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ADL 維持向上等体制加算対象者決定に関する要因の検討
ADL：日常生活活動 ADL 維持向上等体制加算：以下、ADL 加算

[研究責任者] 医療技術局リハビリテーション室 林 隆裕

[研究の背景] 岡崎市民病院（以下、当院）4階南病棟において、入院患者の日常生活動作（以下、ADL）維持向上を図り、円滑な退院を可能にすることを目的に、令和 3 年 3 月より、入院早期からリハビリテーション専門のスタッフが全入院患者に関わることでできる ADL 加算を導入した。ADL 加算対象とならないと判断した場合、従来の疾患別リハビリテーション（以下、疾患別リハ）の対象となる。ADL 加算もしくは疾患別リハのどちらを適応するかは、患者の担当スタッフ毎に議論され判断されているのが実情である。根拠に基づく医療を提供する上で客観的な判断基準は重要であるが、その判断基準は明確になっていない。そこで、本研究では、ADL 加算を導入した病棟入院患者の診療情報を分析して、ADL 加算が適応となる患者と疾患別リハの適応となる患者の特性の違いを抽出し、抽出された特性を用いて ADL 加算対象の適否を客観的に判断するツールを作成する。判断ツールは、入院時に取得できる情報から計算式に当てはめ、示された数字により、いずれかの対応にするかの判断指標にしたいと考えている。これの作成により、より客観的な判断が可能になり、施設間やスタッフ間での判断のばらつきが軽減され、その判断ツール使用により国内の急性期病院における診療の質の向上に繋がると考える。

[研究の目的] ADL 維持向上等体制加算（以下、ADL 加算）を導入した病棟の入院患者の診療情報を分析し、ADL 加算の対象となる患者の特性を抽出し、ADL 加算対象の適否を客観的に判断するツールを作成する。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん：西暦 2021 年 3 月 1 日から西暦 2022 年 10 月 31 日の期間に岡崎市民病院 4 階南病棟に入院した患者。
- 研究期間 審査終了後から西暦 2025 年 3 月 31 日
- 利用するカルテ情報
下記の入院時・入院中・退院時の臨床情報を診療録より取得し、本研究に利用する。

①背景情報：年齢、性別、身長、体重、診断名、現病歴、既往歴、併存疾患、服薬情報、入院前 ADL、介護度、入院前居住環境、同居の状況

②ADL に関する情報：ADL に関する診療記録、リハビリテーションに関する診療記録、看護必要度評価、歩行様式

③診療報酬に関する情報：入院期間、診療報酬算定情報

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。情報は、電子データとしてファイルにパスワードロックをかけた状態でメールを用いて提供されます。

●研究代表者 医療技術局 リハビリテーション室 正理学療法士 林 隆裕

●その他の共同研究機関 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

研究責任者 先端医療開発推進センター 臨床研究支援主任 田中誠也

[研究実施について同意しないこと及び同意を撤回することの自由について]

ご自身の情報が、本研究に利用されることにご同意いただけない場合には、研究に使用する情報からあなたにかかる情報を削除いたしますので、お問い合わせ先にご連絡いただけますようお願いいたします。研究期間の途中であっても構いません。また、情報の削除依頼をしたことにより、不利益を被ることはございません。ただし、ご連絡をいただいた時点で、研究結果が学会や論文等で既に公開されている場合などには解析結果を削除できないことがあります。

[研究についての情報公開]

この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧くださいことや文章でお渡しすることができます。希望される方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡下さい。なお、この研究に参加しているほかの方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提供する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除し、研究用の番号をつけます。また、研究用の番号とあなたを特定可能な情報を結びつける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究に携わらない第三者が適切に管理し、院外には持ち出しません。

情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である国立長寿医療研究センター研究責任者田中誠也が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医療技術局 リハビリテーション室 林 隆裕

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913